

■1月19日(土) 新年親睦交流会を開催

1月19日(土)アルカディア市ヶ谷において、恒例の新年親睦交流会を開催し、29人の会員に参加をいただき、親睦を深めました。

また、調布木島平交流クラブから役員3名、早稲田大学「わせだいら」から学生2名が参加し、木島平村を応援するという同じ目的を持つ団体どうし親睦を深めました。村からは、佐藤副村長が参加し、ふるさと木島平村の活性化に向けて、会員の皆様と様々な意見が交わされました。

「わせだいら」とは、本会の発展に向けて、様々な形で連携していくことを確認しており、現幹事長の学生は、現在なんと村に住んでいます。(以下参照)

新年会の最後には、村歌「栄え行け木島平よ」と県歌「信濃の国」、「木島平中学校校歌」を歌い、楽しいひと時はあつという間に過ぎていきました。

新年親睦交流会は、毎年この時期に開催しています。来年も多くの会員の皆様の参加をお待ちしています。



木島平生活

わせだいら幹事長 原田 峻佑 (早稲田大学3年)

ガラガラガラ、「原田くん、遊びに来たよー！ー！」
日曜日の朝8時。近所の小学生3人だ。

自分はいま、大学を休学して木島平の糠塚の古民家を借りて一人で暮らしている。糠塚の家には鍵がついていない。

そのおかげで色んな人が来てくれる。お隣さんは大雪の日の前の夜、明日は雪が降ると知らせにやって来てくれる。遠くから車に乗ってお茶飲みに来てくれるおじさんもいる。

ふらつとお酒を持ってきてくれる先輩もいれば、配達のお兄さんは荷物を玄関に置いて行ってくれる。仕事で疲れて遅くに帰ったときに、玄関におかずが置いてあると涙が出そうになる。

大学を卒業した後、木島平から離れる日が続いても、また戻りたくなる日が来るのだと思う。

心ない犯罪や、自ら命を絶ってしまった人たちのニュースを見るたびに切なくなる。

児童虐待の報道など、もう二度と聞きたくない。全てのの人に、そんな帰れる温かい場所があれば素敵なことだと思う。

その日曜日は、小学生にお弁当のおにぎりを作ってもらった。

3重にも海苔がぐるぐる巻きになった小さなおにぎりは、本当に美味しかった。



今年も木島平スキー場で滑りました

神奈川県綾瀬市 白川 績（小路出身）

「スキーのりにえかねか」「ずくねーな」と言いながら、学校から帰るなり裏山へスキーをかついで滑り行ったのが、今から70年ほど前の往郷小学校時代でした。

この頃の冬の遊びと言えばスキーしかなく、簡単な防寒具で毎日の様に滑っていました。

ビンディングは、普段のゴム長靴を履いて、革ベルトに繋がる留め金具でパチンとかかかとを留めただけの簡単なものでした。またスキーは一枚板で滑りが悪く、デングロが付かないようにろうそくやワックスを温めてべっとり塗ることが必須でした。

その後、専用のスキー靴を使用するようになり、ビンディングもカンダハーでしっかり固定され、スキー板もエッジ付きの合板になり、丈夫で滑りやすくなりました。

木島平中学校へはスキーで時々登校しました。道中は自動車に代わる馬ぞりの跡の固い溝に片方のスキーを落とし入れ、容易に滑りながら移動しました。

とまあ、昭和20年代のスキーの思い出はさておいて、今年も冬の楽しみとして、暮れから正月にかけて老妻を含む一族郎党で木島平スキー場に行ってきました。

グレンデは初級者には最適な広い緩斜面が3面あり、子供も高齢者もゆったりと滑れる大変すばらしいスキー場です。

小生よわい80になりますが、昔取った杵柄で小学生の孫には負けじと滑りましたが、何せ普段使わない筋肉の張り（腿の痛み）には勝てません。1km弱のグレンデを2〜3回の休憩を余儀なくさせられました。

高齢者にとって、スキーは生涯スポーツと言われるように、無理をしなければ何歳でも楽しめるスポーツだと思っています。

自分に合った傾斜面を、重力にまかせて滑り降りるので、飛ぶ走

るといふ様に、筋力は余り使っていないような気がします。しかしながら自然落下なので、スピードの制御が必要です。そこで、このカービングスキーはターンも容易で扱いやすく高齢者向きで、小生もこのスキーの出現により今でも滑る事ができているのだと思います。

しかしヘルメットは必需品です。小生も数年ほど前に転倒し、高齢者にとって頭を打った時に発症しやすい「硬膜下血腫」になったことがあります。

この度もグレンデに隣接する「パノラマランド木島平」を利用させてもらいました。

正月料理や「えもなます」などの郷土料理も堪能させていただきました。友人曰く、この木島平スキー場はリーズナブルなホテルと高齢者も子供も楽しめる広いグレンデで、数多いスキー場の中でも穴場の存在であると・・・また、眼下に見る素晴らしい景観とともに・・・

人生100年とかアクティブシニアなどと言われる昨今です。今後も可能な限りスキーを楽しみたいと思っております。

鬼島太鼓

定期公演『春を弾つ』



- *日時：3月24日（日）
- *開場：午後1時30分
- *開演：午後2時～4時
- *場所：調布市文化会館
たづくり2階
くすのきホール
- *先着：500名（先着順）
- *料金：入場無料